

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [語彙スキル](#) | [語彙力を高める \(2\)](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

語彙力を高める (2)

「ポイント3つ挙げ」

グルメ番組で、料理の感動を伝えたいと思うとき、「おいしい！」とだけ話したらどうだろう。

単純なワードだけではその「美味しさ」は伝わらない。

そんな時は、単純なワードのあとに、具体的な描写を付け加えるといい。

たとえば、「おいしい！さくさくしていて、歯ごたえがあって、そのくせとろけるような味わいですね」といった感じである。

単純ワードをほかの言葉に置き換えるときのコツは、ポイントを3つ挙げることだ。

たとえ5つあっても、3つにまとめる。3つがポイントだ。

語彙力を、この「ポイント3つ挙げ」訓練を使って鍛えてみよう。

慣用句や四字熟語

集中して語彙を増やしたい場合は、中学受験で使う「四字熟語」や「慣用句」に目を通す。

ことわざなどの昔から残っている言葉は、語呂がよかったり、口に出したときのリズムがいい。

しかも、真剣さやユーモア、空気感までも言い回しひとつで表現することができる。

うまく使えるようになると、がぜん言葉に勢いが出てくる。

「論語」

人間と語彙を磨きたければ、「論語」をインプットするとよい。

論語は、孔子と弟子たちの問答をまとめたもので、「大学」「中庸」「孟子」と並んで儒教の「四書」に数えられる書物である。

論語の言葉の明快さと深さにはそのつど感銘を受ける。

「アウトプット5回の法則」

インプットした言葉は、アウトプットすることによって定着する。

頭に定着していない言葉を間違えて使うと、嘲笑の対象になり易い。

そんなリスクを避けるためにも、最低5回は使ってみる。

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

🔍 サイトマップ 🔍 このサイトについて 🔍 個人情報保護の取組みについて

🔍 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE 【ワーカーズ・ライブラリー】

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.